

シンポジウム

災害時における 要配慮者支援のあり方

—熊本地震時の災害救援活動を通して考える—

これまでの災害において課題とされてきた要配慮者への支援について、震度7の激震に二度襲われた熊本ではどのような様子であったか。現地に赴いた各専門職の方々からの救援活動報告、独自に高齢者・障害者支援をおこなった熊本学園大学の報告を通し、災害時における要配慮者の支援についての意見交換をおこないます。

※要配慮者とは、平成25年6月の災害対策基本法の一部改正に伴い、高齢者、障害者、乳幼児、妊婦など、災害時において特に配慮を要する人をいう。

平成29年 **2月18日**[土] 13:00~15:00
(開場12:30)

会場：植草学園大学・短期大学 M棟さくらホール

参加費
無料

定員300名

シンポジスト

- 加藤 直英** 氏 (東京都介護福祉士会 介護福祉士)
榎林 元樹 氏 (千葉県社会福祉士会 社会福祉士)
西郷 弘子 氏 (千葉県精神科医療センター 看護師長)
若林 靖 氏 (千葉市保健福祉局高齢障害部 障害者自立支援課 課長補佐)
谷 直樹 氏 (千葉市養護教育センター 副所長)

コーディネーター

横山 孝子 氏
(熊本学園大学 社会福祉学部教授)



プログラム

- ◆ 趣旨説明・シンポジスト紹介
- ◆ 各シンポジストからの活動報告 (災害支援活動をした立場から)
- ◆ 横山先生からのお話 (当事者であり、且つ福祉避難所に携わった立場から)
- ◆ ディスカッション及び追加発言、まとめ

お申込は裏面をご利用ください。



障害と支援の学びが未来をつくる。

植草学園大学/植草学園短期大学

〒264-0007 千葉県若葉区小倉町1639番3

URL: <http://www.uekusa.ac.jp/>

FAX 043-233-9211

※FAXで申し込む場合、以下の申込書に記載して送信してください。

シンポジウム 災害時における要配慮者支援のあり方
—熊本地震時の災害救援活動を通して考える—

参加申込書

	フリガナ お名前	ご自宅住所	お電話番号	ご職業・所属
1				
2				
3				

*お申し込み時点で、定員を超えていた場合は上記のお電話番号に連絡します。お早めにお申し込み下さい。
*ご提供いただいた個人情報は、シンポジウムのための連絡以外の目的に使用することはありません。

シンポジウムに関するお問い合わせ先

植草学園事務局総務課 TEL 043-239-2646



アクセス

バス	千葉駅より30分(11番バス停 ちばシティバス) 都賀駅より15分(4番バス停 ちばシティバス) 時刻表は本学ホームページで御確認下さい。(http://www.uekusa.ac.jp/school_life/bus_timetable) 土曜日時刻になりますので、御注意下さい。
モノレール	千城台北駅より徒歩10分(千葉モノレール) *駐車場には限りがあります